

# HOT NEWS

## 雲仙復興事務所

平成25年6月12日

「6月3日(いのりの日)」を前に地元の方々と共に  
草刈りを実施しました！！

発信元

雲仙復興事務所  
総務課 矢野 秀和

平成3年6月3日、大火砕流によって43名の尊い命が犠牲となりました。  
毎年、6月3日を「いのりの日」とし、追悼の行事が行われています。  
さる5月25日(土)、「いのりの日」の会場となる「北上木場農業研修所跡」や「定点」での草刈り作業が、  
地元町内会、遺族の方々、消防団員、島原市、建設業者、雲仙復興事務所職員等総勢約50名が参加し  
実施されました。  
初めて大災害の現場を目の当たりにした職員も、火砕流・土石流災害の規模の大きさ、進む復興事業を  
感じながら、黙々と鎌で草を刈っていきました。  
大きな災害を経験しながらも、島原を愛し復興に尽力してこられた地元の方々と一緒に活動することで、  
雲仙復興事務所も、地域の一員として大きな役割・責任を担っていることを改めて感じさせられました。  
これからも雲仙復興事務所は地域に密着した活動を行っていきます！！

※「定点」とは

雲仙普賢岳の噴火活動を正面から見る事ができた地点で、報道関係者が取材のため多くのカメラを  
設置していた場所です。ここで多くの方が犠牲になりました。

草刈りの様子



火砕流に巻き込まれたタクシー  
の遺構

定点から望む山々



平成新山

定点